

令和 8 年 度

精華町公共下水道事業特別会計予算書

京 都 府 精 華 町

## 令和8年度精華町公共下水道事業特別会計予算

(総則)

第1条 令和8年度精華町公共下水道事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- |             |                          |
|-------------|--------------------------|
| (1) 排水戸数    | 12,555戸                  |
| (2) 年間総排水量  | 3,805,886 m <sup>3</sup> |
| (3) 一日平均排水量 | 10,427 m <sup>3</sup>    |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収入

第1款 公共下水道事業収益	1,867,489千円
第1項 営業収益	723,360千円
第2項 営業外収益	1,144,029千円
第3項 特別利益	100千円

支出

第1款 公共下水道事業費用	1,867,489千円
第1項 営業費用	1,717,083千円
第2項 営業外費用	150,306千円
第3項 特別損失	100千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額323,025千円は当年度分損益勘定留保資金323,025千円で補てんするものとする。)

収入

第1款 資本的収入	1,912,212千円
第1項 企業債	1,273,300千円
第2項 他会計負担金	68,178千円
第3項 補助金	500,734千円
第4項 受託事業収入	70,000千円

支出

第1款 資本的支出	2, 235, 237千円
第1項 建設改良費	1, 319, 869千円
第2項 固定資産購入費	70, 970千円
第3項 企業債償還金	844, 398千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

事項	期間	限度額
下粕ポンプ場ポンプ増設工事	令和8年度から令和10年度まで	2, 304, 000
公共下水道台帳管理システム構築	令和8年度から令和9年度まで	39, 500
上下水道料金システム構築	令和8年度から令和9年度まで	31, 470

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
公共下水道事業	717,800	証書借入 又は 証券発行	年4.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するところによる。 ただし、町財政の都合により据置期間
流域下水道事業	85,200			

資本費平準化債	214,000		行った後においては、当該見直し後の利率)	及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができるものとする。
借換債	256,300			

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、1,500,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 営業費用
- (2) 営業外費用
- (3) 特別損失

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 87,482千円

(他会計からの補助金)

第10条 公共下水道事業に充てるため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、52,559千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第11条 たな卸資産の購入限度額は、120千円と定める。

令和8年2月26日提出

京都府精華町長 杉浦 正省

令和8年度 精華町公共下水道事業特別会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 公共下水道 事業収益			1,867,489	
	1. 営業収益		723,360	
		1. 下水道使用料	641,635	
		2. 雨水処理負担金	80,317	
		3. その他営業収益	1,408	
	2. 営業外収益		1,144,029	
		1. 受取利息	2,552	
		2. 他会計負担金	394,563	
		3. 他会計補助金	52,559	
		4. 国庫補助金	7,500	
		5. 長期前受金戻入益	683,249	
		6. 雑収益	1	
	3. 特別利益		100	
1. 過年度損益修正益		100		

支出

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 公共下水道 事業費用			1,867,489	
	1. 営業費用		1,717,083	
		1. 管渠費	538,621	
		2. ポンプ場維持管理費	27,554	
		3. 雨水路維持管理費	13,385	
		4. 普及促進費	370	
		5. 総係費	93,300	
		6. 減価償却費	1,043,841	
	2. 営業外費用		150,306	
		1. 支払利息	132,256	
	3. 特別損失		100	
		1. 過年度損益修正損	100	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 資本的収入			1,912,212	
	1. 企業債		1,273,300	
		1. 建設改良債	717,800	
		2. 流域下水道事業債	85,200	
		3. 資本費平準化債	214,000	
		4. 借換債	256,300	
	2. 他会計負担金		68,178	
		1. 他会計負担金	68,178	
	3. 補助金		500,734	
		1. 国庫補助金	500,734	
	4. 受託事業収入		70,000	
		1. 受託事業収入	70,000	

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 資本的支出			2,235,237	
	1. 建設改良費		1,319,869	
		1. 公共下水道(汚水)費	308,579	
		2. 公共下水道(雨水)費	926,059	
		3. 流域下水道建設負担金	85,231	
	2. 固定資産購入費		70,970	
		1. 有形固定資産購入費	39,500	
		2. 無形固定資産購入費	31,470	
	3. 企業債償還金		844,398	
		1. 企業債償還金	844,398	

令和8年度 精華町公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
 [間接法]

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位：千円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	0
減価償却費	1,043,841
引当金の増減額 (△は減少)	1
長期前受金戻入額	△ 683,249
受取利息及び受取配当金	△ 2,552
支払利息	132,256
資産減耗費	12
未収金の増減額 (△は増加)	△ 1,299
未払金の増減額 (△は減少)	△ 16,690
預り金の増減額 (△は減少)	0
小計	472,320
利息及び配当金の受取額	2,552
利息の支払額	△ 132,256
業務活動によるキャッシュ・フロー	342,616
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 1,160,079
無形固定資産の取得による支出	△ 106,092
国庫補助金による収入	455,213
他会計負担金等による収入	71,223
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 739,735
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	1,273,300
企業債の返済による支出	△ 844,398
他会計負担金による収入	57,888
財務活動によるキャッシュ・フロー	486,790
資金の増加額 (又は減少額)	89,671
資金期首残高	259,950
資金期末残高	349,621

# 給与費明細書

## (1) 総括

区 分	職員数		給与費				法定福利 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)			
本年度	—	7 (4)	0	37,464	36,083	73,547	13,935	87,482	
前年度	—	7 (4)	0	36,432	36,262	72,694	12,340	85,034	
比 較	—	0 (0)	0	1,032	△ 179	853	1,595	2,448	

( ) 内は、短時間勤務職員（地方公務員法（昭和25年法律第261号）第28条の5第1項に規定する短時間勤務の職を占める職員をいう。以下同じ。）について外書きしたもの。

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	期末勤勉 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	管 理 職 手 当	通勤手当	退職手当 組合負担 金(千円)	合 計
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	本年度	1,428	2,340	300	16,008	11,324	720	660	3,303	36,083
	前年度	1,776	2,112	0	16,210	11,497	672	636	3,359	36,262
	比 較	△ 348	228	300	△ 202	△ 173	48	24	△ 56	△ 179

## (2) 給料及び手当の増減額の明細

(単位：千円)

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳	内 訳	説 明
給 料	1,032	給与改定に伴う増減分	622	給与改定に伴う増加 (短時間勤務職員を除く)
		昇給に伴う増加分	240	職員の定期昇給に伴う増加 (短時間勤務職員を除く)
		その他の増減分	170	職員の異動（人事異動による会計間の異動等）及び支給対象職員の変動による増減等
手 当	△ 179	制度改正に伴う増減分	425	期末勤勉手当（支給率+0.05月）及び地域手当（+1%）の増加（短時間勤務職員を除く）
		その他の増減分	△ 604	職員の異動（人事異動による会計間の異動等）及び支給対象職員の変動による増減等

## (3) 給料及び手当の状況

(ア) 職員1人当たり給与

区 分	一般行政職	
令和8年4月1日現在	平均給料月額 (円)	325,742
	平均給与月額 (円)	383,985
	平均年齢 (歳)	42.0
令和7年4月1日現在	平均給料月額 (円)	332,385
	平均給与月額 (円)	389,196
	平均年齢 (歳)	44.5

短時間勤務職員を除く

(イ) 初任給

区 分	一般行政職 (円)	一般会計の制度
		一般行政職 (円)
高校卒	213,100	213,100
短大卒	225,600	225,600
大学卒	237,600	237,600

短時間勤務職員を除く

## (ウ) 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職			備 考
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	
令和8年4月1日現在	1級	0	0.0	
	2級	1	14.2	
	3級	5	71.6	
	4級	0	0.0	
	5級	0	0.0	
	6級	1	14.2	
	7級	0	0.0	
	計	7	100.0	
令和7年4月1日現在	1級	0	0.0	
	2級	0	0.0	
	3級	5	71.4	
	4級	1	14.3	
	5級	0	0.0	
	6級	1	14.3	
	7級	0	0.0	
	計	7	100.0	

短時間勤務職員を除く

## (級別の基準となる職務)

区 分	一 般 行 政 職
1 級	定型的な業務を行う主事（技師）の職務
2 級	高度な知識又は経験を必要とする主事（技師）の職務
3 級	1. 係長の職務 2. 主査の職務
4 級	1. 主任専門員の職務 2. 専門員の職務 3. 課等の長の補佐する職務 4. 主幹の職務 5. 主任主査の職務
5 級	専門官の職務
6 級	課等の長の職務
7 級	1. 部等の長の職務 2. 部等の次長の職務 3. 部等の参事の職務

短時間勤務職員を除く

## (4) 昇給

区 分		一般行政職	
本年度	職員数 (A) (人)	7	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	7	
	号 級 数 別 内 訳	2号給 (人)	1
		4号給 (人)	6
		5号給 (人)	0
		6号給 (人)	0
		8号給 (人)	0
比率 (B) / (A) (%)	100.0 %		
前年度	職員数 (A) (人)	7	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	7	
	号 級 数 別 内 訳	2号給 (人)	0
		4号給 (人)	7
		5号給 (人)	0
		6号給 (人)	0
		8号給 (人)	0
比率 (B) / (A) (%)	100.0 %		

短時間勤務職員を除く

(5) 特殊勤務手当

区 分	一般行政職
給与総額に対する比率 (%)	-
支給対象職員の比率 (%) (令和8年4月1日現在)	-
代表的な特殊勤務手当の名称	-

短時間勤務職員を除く

(6) 期末・勤勉手当

(単位：月分)

区 分	支給期別支給率		支給率計	備 考
	6月	12月		
本 年 度	2.325	2.325	4.65	
前 年 度	2.300	2.300	4.60	
一 般 会 計 の 制 度	2.325	2.325	4.65	

短時間勤務職員を除く

(7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当 (令和7年4月1日現在)

(単位：月分)

区 分	支給率等		一般会計の制度 (支給率等)	備 考
	定 年	応 募 認 定		
20年勤続の者	24.586875	24.586875	24.586875	
25年勤続の者	33.27075	33.27075	33.27075	
35年勤続の者	47.70900	47.70900	47.70900	
最 高 限 度	47.70900	47.70900	47.70900	
その他の加算措置等	制度なし	定年前早期退職 加算(2~45%)	定年前早期退職 加算(2~45%)	

短時間勤務職員を除く

(8) 地域手当

支給対象地域	支給率(%)	支給対象職員数(人)	一般会計の制度(支給率：%)
全地域	8	7	8

短時間勤務職員を除く

(9) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同
扶 養 手 当	同 じ
住 居 手 当	同 じ
通 勤 手 当	同 じ

短時間勤務職員を除く

## 債務負担行為に関する調書

(1. 継続分)

(単位：千円)

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生（見込）額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳	
		期間	金額	期間	金額	国庫補助金	企業債
堀池川雨水路整備工事	1,157,620	令和7年度	-	令和9年度まで	1,157,620	549,310	608,310

(2. 新規分)

(単位：千円)

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生（見込）額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳	
		期間	金額	期間	金額	国庫補助金	企業債
下粕ポンプ場ポンプ増設工事	2,304,000	-	-	令和10年度まで	2,304,000	1,152,000	1,152,000
公共下水道台帳管理システム構築	39,500	-	-	令和9年度まで	39,500	19,750	19,750
上下水道料金システム構築	31,470	-	-	令和9年度まで	31,470	15,735	15,735

令和8年度 精華町公共下水道事業予定貸借対照表

(令和9年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ. 土地		99,727	
ロ. 建物	2,449,349		
減価償却累計額	△ 1,399,858		1,049,491
ハ. 構築物	47,834,452		
減価償却累計額	△ 22,424,370		25,410,082
ニ. 機械及び装置	2,117,787		
減価償却累計額	△ 1,971,685		146,102
ホ. 車両運搬具	2,797		
減価償却累計額	△ 1,901		896
ヘ. 工具器具備品	51,309		
減価償却累計額	△ 13,090		38,219
ト. 建設仮勘定		1,955,371	
有形固定資産合計			28,699,888

(2) 無形固定資産

イ. 施設利用権		2,246,584	
ロ. ソフトフェア		28,609	
無形固定資産合計			2,275,193

固定資産合計 30,975,081

2. 流動資産

(1) 現金預金		349,621	
(2) 未収金		87,658	
(3) 未収金貸倒引当金		△ 2,055	
(4) 貯蔵品		1,177	
流動資産合計			436,401
資産合計			31,411,482

負 債 の 部

3. 固定負債			
(1) 企業債	8,279,204		
固定負債合計			8,279,204
4. 流動負債			
(1) 企業債	983,809		
(2) 未払金	100,008		
(3) 賞与引当金	3,583		
(4) 預り金	58		
流動負債合計			1,087,458
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金	40,074,580		
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 19,903,525		
繰延収益合計			20,171,055
負債合計			29,537,717

資 本 の 部

6. 資本金			1,719,206
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ. 国庫補助金	8,100		
ロ. 他会計負担金	72,722		
資本剰余金合計		80,822	
(2) 利益剰余金			
イ. 減債積立金	3,687		
ロ. 当年度未処分利益剰余金	70,050		
利益剰余金合計		73,737	
剰余金合計			154,559
資本合計			1,873,765
負債・資本合計			31,411,482

## ■注記

### I. 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

##### (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

公共汚水ます及びその他貯蔵品 先入先出法による原価法

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産 定額法

##### (2) 無形固定資産 定額法

#### 3 引当金の計上基準

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額について、京都市府市町村職員退職手当組合に積み立てた積立金及びその不足額については「職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理によっている。

#### 5 セグメント情報

##### (1) セグメントの概要

精華町公共下水道事業特別会計では、公共下水道事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

# 令和7年度 精華町公共下水道事業予定損益計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

1. 営業収益			
(1) 下水道使用料	583,304		
(2) 雨水処理負担金	75,593		
(3) その他営業収益	1,377	660,274	
		<hr/>	
2. 営業費用			
(1) 管渠費	493,017		
(2) ポンプ場維持管理費	44,559		
(3) 雨水路維持管理費	11,871		
(4) 普及促進費	650		
(5) 総係費	86,745		
(6) 減価償却費	1,034,998		
(7) 資産減耗費	0	1,671,840	
		<hr/>	
	営業損失		1,011,566
3. 営業外収益			
(1) 受取利息	63		
(2) 他会計負担金	373,857		
(3) 他会計補助金	78,604		
(4) 国庫補助金	31,000		
(5) 長期前受金戻入益	681,120		
(6) 雑収益	1		
(7) 引当金戻入益	3,367	1,168,012	
		<hr/>	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	105,821		
(2) 雑支出	50,625	156,446	
		<hr/>	
	経常利益		0
5. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	100	100	
		<hr/>	
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	100	100	
		<hr/>	
	当年度純利益		0
	前年度繰越利益剰余金		70,505
	その他未処分利益剰余金変動額		△ 455
	当年度未処分利益剰余金		<hr/> <hr/> 70,050

# 令和7年度 精華町公共下水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位：千円)

## 資 産 の 部

### 1. 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ. 土地		99,727	
ロ. 建物	2,449,349		
減価償却累計額	△ 1,355,769		1,093,580
ハ. 構築物	47,495,736		
減価償却累計額	△ 21,578,242		25,917,494
ニ. 機械及び装置	2,117,787		
減価償却累計額	△ 1,939,410		178,377
ホ. 車両運搬具	2,797		
減価償却累計額	△ 1,569		1,228
ヘ. 工具器具備品	14,887		
減価償却累計額	△ 12,177		2,710
ト. 建設仮勘定			1,169,916
有形固定資産合計			28,463,032

#### (2) 無形固定資産

イ. 施設利用権		2,289,205	
無形固定資産合計			2,289,205

固定資産合計			30,752,237
--------	--	--	------------

### 2. 流動資産

(1) 現金預金		259,950	
(2) 未収金		86,359	
(3) 未収金貸倒引当金		△ 2,032	
(4) 貯蔵品		1,187	
流動資産合計			345,464
資産合計			31,097,701

負 債 の 部

3. 固定負債			
(1) 企業債	7,989,713		
固定負債合計			7,989,713
4. 流動負債			
(1) 企業債	844,398		
(2) 未払金	116,698		
(3) 賞与引当金	3,605		
(4) 預り金	58		
流動負債合計			964,759
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金	39,489,740		
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 19,220,276		
繰延収益合計			20,269,464
負債合計			29,223,936

資 本 の 部

6. 資本金			1,719,206
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ. 国庫補助金	8,100		
ロ. 他会計負担金	72,722		
資本剰余金合計		80,822	
(2) 利益剰余金			
イ. 減債積立金	3,687		
ロ. 当年度未処分利益剰余金	70,050		
利益剰余金合計		73,737	
剰余金合計			154,559
資本合計			1,873,765
負債・資本合計			31,097,701

令和8年度 精華町公共下水道事業特別会計予算説明書

収益的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考		
公共下水道事業収益	営業収益			1,867,489			
				723,360			
		下水道使用料			641,635		
			下水道使用料		641,635	(経理営業課) 有収水量 3,805,886m <sup>3</sup> 641,635	
		雨水処理負担金			80,317		
			雨水処理負担金		80,317	(経理営業課) 雨水処理負担金 39,428 (建設課) 雨水維持管理負担金 40,889	
		その他営業収益			1,408		
			手数料			280	(上下水道課) 排水設備等計画確認申請審査及び工事竣工検査 手数料 250 排水設備工事指定業者登録・更新手数料 30
				雑収益		1,128	(上下水道課) 木津川上流浄化センター花壇管理費用 1,073 台帳等コピー代 5 (建設課) 下粕排水樋門管理負担金 50
	営業外収益				1,144,029		
		受取利息			2,552		
			預金利息		2,552	(経理営業課) 公共下水道事業会計預金利息 2,552	
		他会計負担金			394,563		
			他会計負担金		394,563	(経理営業課) 他会計負担金 394,563	
		他会計補助金			52,559		
			他会計補助金		52,559	(経理営業課) 他会計補助金 52,559	
		国庫補助金			7,500		
			国庫補助金		7,500	(上下水道課) 防災・安全交付金 7,500	
		長期前受金戻入益			683,249		
長期前受金戻入益			683,249	(経理営業課) 令和8年度収益化額 683,249			
雑収益			1				
	その他雑収益		1	(経理営業課) 租税還付金等 1			

款	項	目	節	本年度予定額	備考
		引当金戻入益		3,605	
			賞与引当金戻入益	3,605	(経理営業課) 令和8年度予定額 3,605
	特別利益			100	
		過年度損益修正益		100	
			過年度損益修正益	100	(経理営業課) 過年度損益修正益 100

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考	
公共下水道事業費用	営業費用	管渠費		1,867,489		
				1,717,083		
				538,621		
			給料	13,164	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員給料 (一般職2名、会計年度任用職員2名)	13,164
			手当	10,737	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員手当 扶養手当 地域手当 期末勤勉手当 時間外勤務手当 通勤手当	648 696 5,542 3,755 96
			賞与引当金繰入額	1,409	(経理営業課) 繰入予定額	1,409
			法定福利費	4,757	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員法定福利費 職員共済組合負担金 職員厚生会負担金 公務災害補償基金負担金 会計年度任用職員社会保険料他	3,565 47 23 1,122
			旅費	87	(上下水道課) 出張旅費	87
			備消耗品費	537	(上下水道課) 現場消耗品等 事務用消耗品等 図書費	367 30 140
			燃料費	27	(上下水道課) 発電機等燃料費 (経理営業課) 公用車ガソリン代	10 17
			光熱水費	684	(上下水道課) マンホールポンプ電気代	684
			印刷製本費	20	(上下水道課) 工事図面コピー代	20
			通信運搬費	181	(経理営業課) マンホールポンプ電話料金	181
			委託料	33,624	(上下水道課) 土木積算システム保守業務委託 木津川上流浄化センター花壇管理業務委託 マンホールポンプ維持管理業務委託 公共下水道維持管理業務委託 汚水管清掃等業務委託 公共下水道台帳管理システム保守委託	1,300 1,073 5,565 506 1,000 220

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
					管路・マンホールポンプ等診断業務委託 20,000 排水設備事務申請業務委託 3,960
			手数料	40	(上下水道課) ガス検知器点検 40
			修繕費	11,120	(上下水道課) マンホールポンプ修繕 1,100 公共下水道緊急修繕 10,000 (経理営業課) 車両修繕 20
			材料費	120	(上下水道課) 公共汚水樹蓋 120
			負担金	462,001	(経理営業課) 木津川上流浄化センター維持管理負担金 460,556 木津川上流浄化センター上部利用負担金 1,445
			保険料	112	(経理営業課) 下水道賠償責任保険 83 公用車共済保険料 29
			補償費	1	(上下水道課) 補償費 1
		ポンプ場維持管理費		27,554	
			備消耗品費	20	(建設課) 水路管理用資材 20
			燃料費	660	(建設課) ポンプ場A重油代 660
			光熱水費	2,546	(建設課) ポンプ場電気代 2,520 ポンプ場水道代 26
			通信運搬費	129	(建設課) ポンプ場電話代 129
			委託料	20,243	(建設課) ポンプ場維持管理運転業務委託 6,635 ポンプ場電気設備点検業務委託 8,600 ポンプ場ポンプ設備点検業務委託 4,800 ポンプ場消防用設備点検業務委託 143 ポンプ場浄化槽維持管理業務委託 65
			手数料	13	(建設課) ポンプ場汲取料 8 ポンプ場浄化槽検査料 5
			修繕費	3,300	(建設課) ポンプ場燃料移送ポンプ室照明用電源修繕他 3,300
			保険料	643	(建設課) ポンプ場建物災害共済保険料 638 下水道賠償責任保険 5
		雨水路維持管理費		13,385	(建設課)

款	項	目	節	本年度予定額	備	考
			委託料	9,300	雨水路他除草等業務委託 雨水路等浚渫業務委託	6,300 3,000
			修繕費	4,000	(建設課) 雨水人孔蓋修繕	4,000
			保険料	85	(建設課) 下水道賠償責任保険	85
	普及促進費			370		
		補助金		370	(経理営業課) 公共下水道接続工事普及奨励金	370
	総係費			93,300		
		給料		16,764	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員給料 (一般職3名、会計年度任用職員2名)	16,764
		手当		13,465	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員手当 扶養手当 地域手当 住居手当 管理職手当 期末勤勉手当 時間外勤務手当 通勤手当	156 984 300 720 7,120 3,693 492
		賞与引当金繰入額		2,174	(経理営業課) 繰入予定額	2,174
		法定福利費		5,809	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員法定福利費 職員共済組合負担金 職員厚生会負担金 公務災害補償基金負担金 会計年度任用職員社会保険料他	4,554 74 34 1,147
		退職手当組合負担金		3,303	(経理営業課) 退職手当組合負担金	3,303
		旅費		74	(経理営業課) 出張旅費 費用弁償	50 24
		報償費		244	(経理営業課) 上下水道事業審議会報酬他	244
		被服費		66	(経理営業課) 作業服他購入費	66
		備消耗品費		556	(経理営業課) 事務用品費 図書費 コピー代	120 42 394
		燃料費		53	(経理営業課) 公用車ガソリン代	41

款	項	目	節	本年度予定額	備	考
					上下水道部事務所灯油代	12
			通信運搬費	502	(経理営業課) 上下水道部事務所電話代 郵送料	455 47
			委託料	594	(経理営業課) 企業会計システム保守委託	594
			手数料	1,454	(経理営業課) 口座振替手数料他	1,454
			賃借料	15	(経理営業課) 有料道路通行料	15
			修繕費	240	(経理営業課) 車両修繕	240
			負担金	47,304	(経理営業課) 日本下水道協会負担金 京都府下水道協会負担金 木津川上流流域下水道連絡協議会負担金 使用料徴収事務委任等負担金	128 30 38 47,108
			研修費	83	(経理営業課) 事務研修	83
			会議費	3	(経理営業課) 上下水道事業審議会お茶代	3
			保険料	112	(経理営業課) 公用車車検法定費 公用車共済保険料	55 57
			貸倒引当金繰入額	485	(経理営業課) 繰入予定額	485
		減価償却費		1,043,841		
			有形固定資産減価償却費	923,737	(経理営業課) 建物 構築物 機械及び装置 車両運搬具 工具器具備品	44,089 846,128 32,275 332 913
			無形固定資産減価償却費	120,104	(経理営業課) 流域下水道施設利用権	120,104
		資産減耗費		12		
			固定資産除却費	2	(経理営業課) 固定資産除却費	2
			たな卸資産減耗費	10	(経理営業課) たな卸資産減耗費	10
	営業外費用			150,306		
		支払利息		132,256		
			企業債利息	126,899	(経理営業課) 企業債利息償還	126,899

款	項	目	節	本年度予定額	備考
			借入金利息	5,357	(経理営業課) 一時借入金利息 5,357
		雑支出		18,050	
			消費税	18,000	(経理営業課) 消費税及び地方消費税 18,000
			その他雑支出	50	(経理営業課) その他雑支出 50
	特別損失			100	
		過年度損益 修正損		100	
			過年度損益修正損	100	過年度損益修正損 100

資本的收入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備考		
資本的收入				1,912,212			
	企業債			1,273,300			
		建設改良債			717,800		
			公共下水道事業債	717,800	(経理営業課) 公共下水道事業債	717,800	
		流域下水道事業債			85,200		
			流域下水道事業債	85,200	(経理営業課) 流域下水道事業債	85,200	
		資本費平準化債			214,000		
			資本費平準化債	214,000	(経理営業課) 資本費平準化債	214,000	
		借換債			256,300		
			借換債	256,300	(経理営業課) 縁故資金借換債(平成27年度許可債分)	256,300	
		他会計負担金			68,178		
	他会計負担金				68,178		
			他会計負担金	68,178	(経理営業課) 他会計負担金	68,178	
	補助金			500,734			
		国庫補助金			500,734		
			公共下水道事業費補助金			500,734	(上下水道課) 社会資本整備総合交付金 34,500 防災・安全交付金 15,000 大規模雨水処理施設整備事業補助金(建設課) 411,000 防災・安全交付金(経理営業課) 24,500 上下水道DX推進事業補助金 15,734
受託事業収入				70,000			
	受託事業収入			70,000			
		受託事業収入	70,000	(上下水道課) 公共下水道受託事業収入	70,000		

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
資本的支				2,235,237	
出	建設改良			1,319,869	
	費	公共下水道		308,579	
		(汚水) 費			
		給料		3,984	(経理営業課) 一般職給料 1名 3,984
		手当		4,416	(経理営業課) 扶養手当 312 地域手当 348 期末勤勉手当 1,764 時間外勤務手当 1,980 通勤手当 12
		法定福利費		2,024	(経理営業課) 職員共済組合負担金 1,987 職員厚生会負担金 24 公務災害補償基金負担金 13
		委託料		53,700	(上下水道課) 公共下水道工事現場技術業務委託 28,000 第12処理分区測量設計業務委託 15,000 煤谷川改修に伴う移設測量設計業務委託 10,700
		工事請負費		180,881	(上下水道課) 第2処理分区整備(下粕・下馬他) 工事 48,000 第11処理分区整備(旭その6) 工事 110,000 公共汚水ます及び取付管設置工事(管止分) 81 煤谷川改修に伴う下水道管移設工事 22,800
		負担金		564	(経理営業課) 企業会計システム納付書サブシステム導入に係る負担金 564
		補償費		63,000	(上下水道課) 水道管等移設補償 63,000
		賃借料		10	(上下水道課) 土地使用料 10
		公共下水道		926,059	
		(雨水) 費			
		給料		3,552	(経理営業課) 一般職給料 1名 3,552
		手当		4,162	(経理営業課) 扶養手当 312 地域手当 312 期末勤勉手当 1,582 時間外勤務手当 1,896 通勤手当 60
		法定福利費		1,345	(経理営業課) 職員共済組合負担金 1,308 職員厚生会負担金 22 公務災害補償基金負担金 15

款	項	目	節	本年度予定額	備考
			委託料	81,000	(上下水道課) 公共下水道工事現場技術業務委託 28,000 堀池川雨水路整備工事現場技術業務委託 28,000 堀池川雨水路整備に伴う資材単価特別調査業務委託 1,000 (建設課) 下粕ポンプ場耐震診断業務委託 24,000
			工事請負費	836,000	(上下水道課) 堀池川雨水路整備工事 635,000 下粕ポンプ場ポンプ増設工事 176,000 (建設課) 雨水人孔蓋改修工事 25,000
		流域下水道 建設負担金		85,231	
			負担金	85,231	(経理営業課) 木津川上流域下水道事業建設負担金 85,231
	固定資産 購入費			70,970	
		有形固定資 産購入費		39,500	
			工具・器具及び備 品購入費	39,500	(上下水道課) 公共下水道台帳管理システム構築 39,500
		無形固定資 産購入費		31,470	
			ソフトウェア購入 費	31,470	(経理営業課) 上下水道料金システム構築 31,470
	企業債償 還金			844,398	
		企業債償還 金		844,398	
			下水道事業債元金 償還金	576,209	(経理営業課) 企業債元金償還金 576,209
			資本費平準化債 元金償還金	11,788	(経理営業課) 資本費平準化債元金償還金 11,788
			借換債	256,401	(経理営業課) 平成27年度許可債借換に係る元金償還金 256,401

# 精華町公共下水道事業 特別会計予算附属資料

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	03 下水道					
款項目	公共下水道事業費用					
事業名	下水道維持管理事業			所管課等	上下水道部・上下水道課 経理営業課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	下水道使用料	国庫支出金	その他営業収益	一般会計繰入金	その他
	1,699,651	641,635	7,500	1,358	359,651	689,507
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	19-23
1,728,833	△ 29,182	-	-			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	下水道使用料				641,635
	国庫補助金	防災・安全交付金				7,500
	手数料	排水設備等計画確認申請審査及び工事竣工検査手数料				250
	手数料	排水設備工事指定業者登録・更新手数料				30
	雑収益	木津川上流浄化センター花壇管理費 他				1,078

事業目的 及び根拠	下水道本管及び公共汚水ます等の維持管理を継続して行い、適切な汚水処理に努める。 浄化センター運営に係る経費の負担により、安定的な汚水処理や公共用水域の水質の保全を図る。					
事業内容	<p>○管渠費（538,621千円） 汚水処理等維持管理業務に係る経費 年間予定処理量 3,805,886m<sup>3</sup> ・木津川上流浄化センター維持管理負担金 ・マンホールポンプ維持管理業務委託 ・管渠・マンホール点検調査業務委託 ・排水設備事務申請業務委託 等</p> <p>○普及促進費（370千円） ・公共下水道接続工事普及奨励金</p> <p>○総係費（93,300千円） ・維持管理に係る事務経費及び人件費他</p> <p>○減価償却費他（1,049,210千円） ・建物、構築物、機械及び装置、工具器具備品、流下施設利用権に係る減価償却費 ・一時借入金利息 ・資産減耗費</p> <p>○雑支出（18,050千円） ・消費税及び地方消費税他</p> <p>○特別損失（100千円）</p>					
特記事項	マンホールポンプに続き、管渠等のストックマネジメント計画の策定に向け法定点検による管渠・マンホール点検調査を引続き行い、適切な維持管理に努めると共に計画的な更新に取り組む。					

事業費 の推移 <千円>		R5(実績)	R6(実績)	R7(予算)	R8(予算)	R9(試算)	R10(試算)
	人件費含む	1,433,224	1,571,813	1,728,833	1,699,651	1,699,700	1,699,700
	事業費のみ	1,387,926	1,520,174	1,662,081	1,631,652	1,631,700	1,631,700
	事業費一財	322,612	355,856	372,935	359,651	360,000	360,000

基本構想	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
基本計画	04 防災・防犯・交通安全					
施策	01 浸水対策					
款項目	公共下水道事業費用	営業費用				
事業名	ポンプ場維持管理・雨水路維持管理事業			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	企業債	その他営業収益	一般会計繰入金	その他
	40,939	0	0	50	40,889	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	20-21
61,999	△ 21,060	-	-			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑収益	下粕排水樋門管理負担金				50

事業目的 及び根拠	<p>祝園・下粕ポンプ場を常に良好な状態に維持することにより、非常時における排水ポンプの円滑な運転を図る。</p> <p>集中豪雨などに備え雨水路施設を常に良好な状態に維持することにより、雨水路の排水能力の確保と環境保全を図る。</p>
--------------	--

事業内容	<p>○ポンプ場維持管理費（27,554千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・祝園・下粕ポンプ場の維持管理に必要な経費（消耗品費、燃料費、光熱水費等）</li> <li>・ポンプ場維持管理委託 <ul style="list-style-type: none"> <li>祝園・下粕ポンプ場維持管理運転業務委託</li> <li>祝園・下粕ポンプ場電気設備点検業務委託</li> <li>祝園・下粕ポンプ場ポンプ設備点検業務委託</li> <li>祝園・下粕ポンプ場消防用設備点検業務委託</li> </ul> </li> <li>下粕ポンプ場浄化槽維持管理業務委託</li> <li>・祝園ポンプ場燃料移送ポンプ室照明用電源修繕他</li> </ul> <p>○雨水路維持管理費（13,385千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雨水路他除草等業務委託（年2回実施） 九百石川雨水路、菅井雨水路、祝園ポンプ場、下粕ポンプ場</li> <li>・雨水路等浚渫業務委託（年1回実施） 九百石川雨水路、菅井雨水路</li> <li>・雨水人孔蓋修繕 雨水マンホール蓋交換</li> </ul>
------	--

特記事項	<p>雨水ポンプ場を常に良好な状態に維持管理することにより、大雨等における浸水被害の軽減及び治水機能の確保を図る。</p> <p>降雨による浸水被害の軽減及び地域の生活環境の改善を図るため、修繕工事や除草・浚渫等を実施することにより、排水能力の向上と環境保全に努め、治水機能の確保を図る。</p>
------	--

事業費 の推移 <千円>		R5(実績)	R6(実績)	R7(予算)	R8(予算)	R9(試算)	R10(試算)
	人件費含む	39,775	47,074	61,999	40,939	40,939	40,939
	事業費のみ	39,775	47,074	61,999	40,939	40,939	40,939
	事業費一財	34,775	36,128	51,449	40,889	40,939	40,939

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	03 下水道					
款項目	公共下水道事業費用	営業外費用				
事業名	企業債利息			所管課等	上下水道部・経理営業課	
事業費 予算額 の概要 〈千円〉	今年度予算額	下水道使用料	企業債	その他営業収益	一般会計繰入金	その他
	126,899	0	0	0	126,899	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	23
105,241	21,658	-	-			
主な 特定財源 の内訳 〈千円〉	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	下水道事業債利息償還					
事業内容	<p>○支払利息（126,899千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下水道事業債の利息償還（116,679千円） <ul style="list-style-type: none"> <li>（公下分）平成7年度～令和6年度許可分 76,701千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度繰越事業分 4,273千円</li> <li>令和7年度予定事業分 20,979千円</li> </ul> </li> <li>（流下分）平成7年度～令和6年度許可分 11,361千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度予定事業分 3,365千円</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>資本費平準化債の利息償還（6,251千円） <ul style="list-style-type: none"> <li>（公下分）令和6年度～令和7年度許可分 6,251千円</li> </ul> </li> <li>借換債の利息償還（3,969千円） <ul style="list-style-type: none"> <li>（公下分）平成27年度許可分 3,035千円</li> <li>（流下分）平成27年度許可分 934千円</li> </ul> </li> </ul>					
特記事項	公共下水道建設事業に係る経費を節減するなどにより、企業債の新規借入額の増大を防ぎ利子の縮減を図る。					

事業費 の推移 〈千円〉		R5(実績)	R6(実績)	R7(予算)	R8(予算)	R9(試算)	R10(試算)
	人件費含む	117,092	107,520	105,241	126,899	201,367	233,071
	事業費のみ	117,092	107,520	105,241	126,899	201,367	233,071
	事業費一財	46,801	41,298	103,670	126,899	201,367	233,071

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	03 下水道					
款項目	資本的支出		建設改良費			
事業名	建設改良事業・固定資産購入			所管課等	上下水道部・上下水道課 経理営業課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	企業債	一般会計繰入金	内部留保資金	その他
	1,341,839	476,234	778,500	7,590	9,515	70,000
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	25-26
2,007,746	△ 665,907	-	-			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	国庫補助金	社会資本整備総合交付金、大規模雨水処理施設整備事業 補助金 他				476,234
	企業債	公共下水道事業債				693,300
	企業債	流域下水道事業債				85,200
	受託事業収入	公共下水道受託事業収入				70,000

事業目的 及び根拠	<p>住民の生活環境の向上及び公共用水域の保全を図るため、公共下水道（污水）未整備地区の整備を行う。 既成市街地の浸水解消を図るため、雨水路の整備を行う。</p>					
事業内容	<p>○公共下水道（污水）費（308,579千円） ・污水管渠整備に係る測量設計業務、現場技術業務 ・污水管渠整備工事（旭地区、僧坊地区） 管径φ200～350mm 延長 300m ・污水管整備に伴う水道管移設補償（旭地区） 延長 200m ・污水建設事業に係る職員の人件費等</p> <p>○公共下水道（雨水）費（建設課実施の工事請負費を除く）（877,059千円） ・雨水路整備に係る現場技術業務 ・堀池川雨水路整備工事 水路工（□3,300mm×2,900mm～3,200mm）延長 277m ・下粕ポンプ場ポンプ増設工事 ポンプ設備（φ1500）2台、雨水処理設備、電気設備に係る機器等の設計製作 ・雨水建設事業に係る職員の人件費等</p> <p>○木津川上流流域下水道事業建設負担金（85,231千円）</p> <p>○固定資産購入費（70,970千円） 下水道台帳管理システム構築 上下水道料金システム構築</p>					
特記事項	<p>既成市街地の浸水解消を図るため、精華学研東部土地区画整理事業の進捗に合わせ令和9年度の完成に向け堀池川雨水路整備に取り組む。 下粕ポンプ場の排水能力の増強を行うため、令和8年度から令和10年度の3ヵ年でポンプ増設事業に取り組む。</p>					

事業費 の推移 <千円>		R5(実績)	R6(実績)	R7(予算)	R8(予算)	R9(試算)	R10(試算)
	人件費含む	767,264	332,220	2,007,746	1,341,839	1,657,800	2,266,800
	事業費のみ	747,693	312,819	1,985,789	1,322,356	1,638,315	2,247,315
	事業費一財	19,468	43,726	11,135	7,590	7,600	7,600

基本構想	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
基本計画	04 防災・防犯・交通安全					
施策	01 浸水対策					
款項目	資本的支出		建設改良費			
事業名	建設改良事業			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	企業債	一般会計繰入金	内部留保資金	その他
	49,000	24,500	24,500	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	26
25,000	24,000	-	-			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	国庫補助金	防災・安全交付金				24,500
	企業債	公共下水道事業債				24,500

事業目的 及び根拠	<p>下粕ポンプ場を良好な状態に維持するため、現行基準に基づく耐震診断を実施し、非常時におけるポンプ場としての機能確保を図る。 市街地における雨水排水機能を確保し浸水被害の軽減を図るため、老朽化した雨水マンホール蓋を計画的に更新し、雨水路施設を適切に管理する。</p>					
事業内容	<p>○公共下水道（雨水）費（49,000千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下粕ポンプ場耐震診断業務委託</li> <li>・雨水人孔蓋改修工事 雨水マンホール蓋交換 50箇所</li> </ul>					
特記事項	<p>下粕ポンプ場の耐震診断を行い、計画的に地震対策を進める。 「下水道ストックマネジメント計画」に基づくマンホール蓋の更新を計画的に進める。</p>					

事業費 の推移 <千円>		R5(実績)	R6(実績)	R7(予算)	R8(予算)	R9(試算)	R10(試算)
	人件費含む	0	40,605	25,000	49,000	210,000	190,000
	事業費のみ	0	40,605	25,000	49,000	210,000	190,000
	事業費一財	0	33,000	0	0	0	0

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	03 下水道					
款項目	資本的支出		企業債償還金			
事業名	企業債償還金			所管課等	上下水道部・経理営業課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	企業債	一般会計繰入金	内部留保資金	その他
	844,398	0	470,300	60,588	313,510	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	26
608,754	235,644	-	-			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	企業債	資本費平準化債				214,000
	企業債	借換債				256,300

事業目的 及び根拠	下水道事業債元金償還					
事業内容	<p>○企業債償還金（844,398千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道事業債の元金償還（576,209千円） <ul style="list-style-type: none"> <li>（公下分）平成7年度～令和2年度許可分 473,836千円</li> <li>（流下分）平成8年度～令和2年度許可分 102,373千円</li> </ul> </li> <li>・資本費平準化債の元金償還（11,788千円） <ul style="list-style-type: none"> <li>（公下分）令和6年度～令和7年度許可分 11,788千円</li> </ul> </li> <li>・借換債の元金償還（256,401千円） <ul style="list-style-type: none"> <li>（公下分）平成27年度許可分 211,835千円</li> <li>（流下分）平成27年度許可分 44,566千円</li> </ul> </li> </ul>					
特記事項	公共下水道建設事業に係る経費を節減するなどにより、企業債の新規借入額の増大を防ぐ。					

事業費 の推移 <千円>		R5(実績)	R6(実績)	R7(予算)	R8(予算)	R9(試算)	R10(試算)
	人件費含む	647,912	636,673	608,754	844,398	983,809	1,073,851
	事業費のみ	647,912	636,673	608,754	844,398	983,809	1,073,851
	事業費一財	292,663	161,299	85,164	60,588	160,858	188,460

# 令和8年度 公共下水道事業予定箇所図



煤谷川改修に伴う下水道管移設工事  
煤谷川改修に伴う移設測量設計業務委託

下粕ポンプ場ポンプ増設工事  
下粕ポンプ場耐震診断

精華第2処理分区整備(下粕・下馬他)工事

精華第11処理分区整備(旭その6)工事

堀池川雨水路整備工事

【凡例】  
汚水建設事業 … 赤色  
雨水建設事業 … 青色